

# 農林水産省、エン・ジャパンで 「検査官」「総合職」の公募を開始！

中途入省者 石神氏のインタビュー記事も『AMBI』サイト上にて公開

エン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：越智通勝）は、2025年7月3日（木）より、農林水産省の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』（<https://www.enjapan.com/>）を開始しました。当社が運営する採用支援サービスを通じ、「検査官」「総合職」を公募します（「総合職」は8月4日（月）より応募受付開始）。同公募にあたり、中途入省者 石神氏の特別インタビュー記事を『AMBI』サイト上にて公開。下記、本プロジェクト概要と農林水産省のコメントを紹介します。



特別インタビュー記事はこちら <https://en-ambi.com/featured/1588/>  
募集詳細・特設ページはこちら [https://www.enjapan.com/project/maff\\_2025/](https://www.enjapan.com/project/maff_2025/)

## プロジェクト概要

食の安定供給や、環境保全、農林水産物・食品の輸出促進など、幅広い領域の政策を推進する農林水産省。日本の一次産業を守り、育て、広めるため、同省が注力してきたのが民間出身者の採用です。実は中央省庁の中でも国家公務員試験なしのキャリア採用をいち早く実施しており、年間の中途採用者比率は直近5年で6%→25%と大幅に増加しています。

省内において4人に1人が中途採用者となっている同省では、これまで金融、航空、メーカー、コンサル、商社、マスコミなど多様なバックグラウンドを有する人材が入省・活躍。食や環境など身近な領域を広く扱う農林水産省だからこそ、多様な人材の受け入れが進んでいます。今後もこうした動きを強化し、組織をより強靱なものにするため、今回、エン・ジャパン協力のもと複数職種で大規模キャリア採用を行なうことになりました。

今回募集するのは、全2職種。金融リスクから一次産業を守る検査・監察部への配属となる「検査官」、事務系の「総合職」です（※公募開始時期はポジションによって異なります。詳細は次ページのスケジュールをご確認ください）。また同省独自の選考採用として、いわゆる国家公務員試験（教養試験などの筆記試験）は免除。より多様な候補者を募るべく、一般企業に近い形で選考を実施します。

日本の一次産業を守り続け、未来の子どもたちに継承する。志ある方からのご応募をお待ちしています。

## 農林水産省 コメント

農林水産省は、生命（いのち）を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を未来の子どもたちに継承していくことを使命としています。国内では人口減少により需要が減る一方で、世界的な人口増加や気候変動等による食料安全保障上のリスクが増加するなど、農林水産業・食品産業を取り巻く情勢は大きく変化しています。

こうした変化の中でも、国民に食料を安定的に供給しつつ、農林水産業・食品産業を更に成長させていくためには、国内の生産現場から海外マーケットまでを幅広く視野に入れて課題に対応した政策を打つ必要があり、まさに新たな感覚・視点が重要となっています。

農林水産省では約15年前から社会人採用を始めました。いまや社会人採用者がいるのが当たり前の環境であり、その1期生が民間企業の役員に相当する役職（部長・審議官）に就任しています。民間企業や公的機関等でのキャリアを活かして、過渡期にある農林水産政策に取り組む熱意を持つ方のご応募をお待ちしております。

## 募集要項

・募集職種 (1) 検査官 (2) 事務系総合職

・応募受付サイト 『ミドルの転職』 『AMBI』 『エン転職』 『エンゲージ』

※ (1) 検査官は、『ミドルの転職』 『エン転職』 『エンゲージ』 のみの応募受付となります。

・応募受付期間 (1) 7月3日（木）～7月30日（水）

(2) 8月4日（月）～8月31日（日）

※上記は『ミドルの転職』 『AMBI』 『エン転職』 『エンゲージ』 内での受付期間です。

・特設ページ [https://www.enjapan.com/project/maff\\_2025/](https://www.enjapan.com/project/maff_2025/)



IT企業から農林水産省に転職した村岡氏（2023年入省）のインタビュー動画も公開しています。

IT企業から「農林水産省」に転職。志望動機は？  
省庁と民間企業の違いとは？

<https://youtu.be/DIq8mxyfvGg>

**本プロジェクトにおける当社支援サービス**

プレスリリースや特設ページ、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客支援を実施。『ミドルの転職』『AMBI』『エン転職』『エンゲージ』とターゲットの異なる求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けます。

最適な母集団の形成・ブランディング



**「ソーシャルインパクト採用プロジェクト」とは**



社会的なインパクトが特に大きい人材採用「ソーシャルインパクト採用」を、エン・ジャパンが全社を挙げて支援するプロジェクトです。中央省庁の幹部候補、自治体の副市長やDX担当、さらにはNGO/NPO・スポーツ団体・志ある企業の中核メンバー……等々、さまざまな募集を「入職後の活躍」までこだわって支援しています。優れた能力を「より良い世の中を作るため」に使いたい方と、より良い世の中を作るために優れた人材の力を必要とする団体を結びつけ、社会の課題解決を加速させていく一大プロジェクトです。

プロジェクト公式サイトはこちら ▶ <https://www.enjapan.com/>

プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。

担当：中林 TEL：03-3342-6590 / MAIL：[social\\_impact@en-japan.com](mailto:social_impact@en-japan.com)

**本ニュースリリースに関する  
お問い合わせ先**

**エン・ジャパン株式会社 広報担当**

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL：03-3342-6590 MAIL：[en-press@en-japan.com](mailto:en-press@en-japan.com)